

ELECOM

DVI 対応ディスプレイ切替器

DTSM-DVM2(2分配) **DTSM-DVM4**(4分配)

ユーザーズマニュアル

この度は、エレコムのDVI対応ディスプレイ切替器“DTSM-DVMシリーズ”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。“DTSM-DVMシリーズ”は複数のパソコンのDVI対応ディスプレイ(ビデオ)出力を1台のディスプレイで切り替えて表示できる切替器です。

このマニュアルでは“DTSM-DVMシリーズ”の使用方法および安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。使用前に、必ずこのマニュアルをお読みください。なお、このマニュアルでは一部の表記を除いて“DTSM-DVMシリーズ”を「本製品」と表記しています。また、このマニュアルはお読みになったあと大切に保管しておいてください。

本製品には以下のような特長があります。

- パソコンのDVI対応ディスプレイ(ビデオ)出力をDTSM-DVM2なら2台まで、DTSM-DVM4なら4台まで接続できます。
- 複数のパソコンを1台のディスプレイで切り替えて表示できますので省スペース、省コストを実現できます。
- DVI出力対応+高画質エンジン搭載で、文字などの細かな内容を鮮明に表示できます。
- DVI-I対応なので、高画質なDVI-D規格(デジタル信号)と汎用性に優れたDVI-A(アナログ信号)のどちらでも使用できます。
- 最大解像度は1600×1200ドット60Hz(DDC2B)に対応しています。
- スピーカ出力などで使用するピンプラグ対応のステレオ音声ライン出力を装備し、同時に切り替えることができます。
- フロントパネルにあるスイッチを押すだけで切り替えることができるほか、付属の赤外線リモコンを使うとリモートで切り替えることができます。

本製品を使用するための手順フロー

パッケージ内容と注意事項を確認しましょう
▼
接続作業を始める前に
パソコン本体と使用するディスプレイを直接接続して正常に画像を表示できることを確認しておきます。
▼
本製品にパソコンとディスプレイを接続しましょう
・すべての機器の電源が切れていることを確認します。 ・パソコンと本製品を接続します。音声を切り替える場合は、音声ライン入力も接続します。 ・ディスプレイと本製品を接続します。音声を切り替える場合は、音声ライン出力も接続します。 ・本製品のACアダプタを接続します。
▼
各機器の電源を入れて使ってみましょう
・本製品→ディスプレイおよび音声機器→パソコンの順番で電源を入れます。 ・ディスプレイに選択中のパソコンの画像が表示されます。アンプ内蔵スピーカなどの音声機器を接続している場合は音声が再生されます。

パッケージの内容を確認しましょう

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているか確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店へご連絡ください。

☐ DVI対応ディスプレイ切替器“DTSM-DVM2”または“DTSM-DVM4”	1台
①ピンプラグ(L・R)→3.5φステレオミニプラグ(メス)	1本
②ピンプラグ(L・R)→3.5φステレオミニプラグ(オス)	
	DTSM-DVM2の場合 2本
	DTSM-DVM4の場合 4本
☐ ACアダプタ	1個
☐ 赤外線リモコン(動作テスト用リチウム電池付き)	1個
☐ ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)	1式

※ディスプレイケーブルは付属していませんので、ご使用になるディスプレイのコネクタ仕様に合わせて別途にご用意ください。本製品側はDVI-I(29ピン)に対応しています。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
・本製品のうち、電路物質または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づき輸出または役務取引許可が必要です。
・Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本冊に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

DVI対応ディスプレイ切替器 DTSM-DVM2 DTSM-DVM4
ユーザーズマニュアル 2005年4月11日 第1版 エレコム株式会社
©2005 ELECOM Co.,LTD. All rights reserved.

1 はじめに

※DVIコネクタのピン数の表記は参考値です。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警 告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注 意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

■絵表示の意味

①記号は「してはいけない」ことを示します。

②記号は「しなければならない」ことを示します。

警 告

本製品が発熱している、煙がでている、へんな臭いがしているなどの異常があるときは、直ちに使用を中止したうえで、ACアダプタをACコンセントから抜き、すべてのケーブルを取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



本製品および付属品の分解、改造、修理をご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



接続ケーブルは本製品に付属のものか、本製品の仕様に対応したものをお使いください。間違えて使用すると、機器の故障、火災や感電の原因になります。



本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、直ちに使用を中止したうえで、ACアダプタをACコンセントから抜き、すべてのケーブルを取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。



ACアダプタは必ず専用ACアダプタをお使いください。ほかのACアダプタを使用すると本製品および接続した機器の故障の原因になります。



本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで、ACアダプタをACコンセントから抜き、すべてのケーブルを取りはずしてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。



本製品に接続したケーブルをぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

注 意

本製品にパソコンおよび周辺機器を接続するときは、必ずパソコン本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。



本製品は次のようなところには置かないでください。
・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
・多湿なところ、結露をおこすところ
・平坦でないところ、振動が発生するところ
・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
・ほこりの多いところ



本製品にケーブルを接続するときは、コネクタの向きを間違えないように接続してください。無理に押し込むと、本製品が故障したり、けがをする恐れがあります。



本製品は防水構造ではありませんので、水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。



長期間、本製品を使用しないときは、ACアダプタをACコンセントから抜いておください。故障の原因になります。

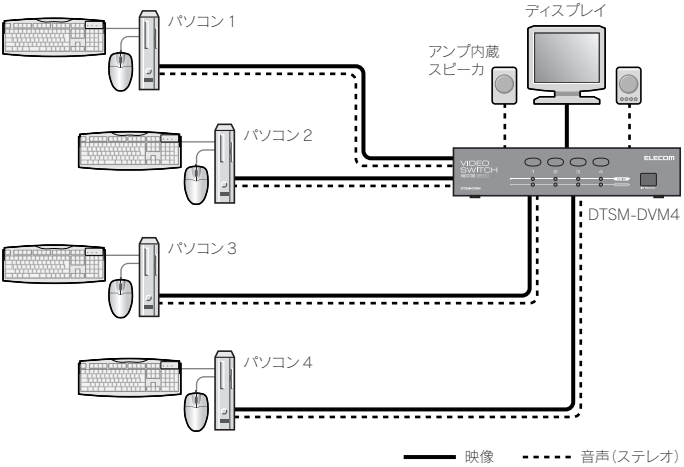
本製品を使用するにあたってのご注意

- ・デジタル信号とアナログ信号が混在した環境では使用できません。
- ・本製品にはディスプレイケーブルは付属していません。本製品側はDVI-I(29ピン)に対応していますので、接続するディスプレイおよびパソコン側のコネクタ仕様に合わせてケーブルを別途にご用意ください。
- ・パソコンに直接接続しても正常動作しないディスプレイおよびスピーカ等の周辺機器がある場合、本製品は正常に動作しません。
- ・使用するケーブルによっては隣接するコネクタにぶつかる場合があります。本製品のコネクタの間隔は約5mmです。
- ・ADC(Apple Display Connector)には対応していません。
- ・接続するディスプレイの種類によっては明るさが少し落ちる場合があります。
- ・画質の劣化はケーブル長や解像度に影響されます。ケーブルが長ければ長いほど、高解像度で使用するほど画質劣化の度合いが高くなります。
- ・本製品の動作環境において、すべての機器について動作保証するものではありません。
- ・マニュアルに記載されたDVIコネクタのピン数は参考値です。
- ・本製品は、一般家庭および一般オフィスでの使用を前提に設計されております。
- ・本製品は日本国内専用です。

本製品について

■こんなふうに使えます

本製品は複数のパソコンからのディスプレイ出力を1台のディスプレイで切り替えて表示できる機器です。パソコンが複数あってもディスプレイが1台で済みますので省スペース、省コストを実現できます。例えばWindowsとMacintoshのデスクトップマシンが1台ずつあっても、1台のディスプレイで切り替えて利用できます。



- 同時にアンプ内蔵スピーカなどステレオ対応の音声機器を切り替えることもできます。

本製品を使用するために必要なシステム構成

本製品を使用するためのシステム条件は以下のとおりです。なお、パソコンに直接接続したときに動作しない機器はご使用になれません。

●パソコン

- Windows XP/Me/98SE/98 を使用するIBM PC/AT互換機をはじめ以下の条件に対応するもの
- ・DVI-D対応のDVI(24ピン)またはDVI-IおよびDVI-A対応のDVI(29ピン)、D-Sub15ピン(ミニ)コネクタのいずれかを装備し、VGA以上の解像度を持つビデオ出力(ディスプレイ出力)が可能なこと
- ・3.5φステレオミニプラグ対応のライン出力(音声を分配する場合に必要)
- ※ADC (Apple Display Connector)には対応していません。

●ディスプレイ

DVI対応のDVI-D(24ピン:シングルリンク)またはDVI-I(29ピン)およびDVI-A(29ピン)、D-Sub15ピン(ミニ)コネクタのいずれかを装備し、VGA以上の解像度を持つマルチシンク対応のディスプレイが必要です。また、以下の制限事項があります。

アナログおよびデジタル接続共通の制限事項

- ・接続するディスプレイカードの出力信号、ディスプレイの感度、ケーブルの品質によっては、画質が劣化または表示できない場合があります。
- ・WVGAモードでの表示には対応しません。

アナログ接続での制限事項

- ・DVI-I(29ピン)またはDVI-A(29ピン)、D-Sub15ピン(ミニ)対応のディスプレイ以外には対応しません。

デジタル接続での制限事項

- ・デジタルディスプレイはDDWG1.0規格で定められたDVI-D(シングルリンク)規格適合ディスプレイを使用してください。それ以外のディスプレイでは使用できません。
- ・DVI-D(24ピン)またはDVI-I(29ピン)対応のディスプレイ以外には対応しません。
- ・本製品はシングルリンク専用です。
- ・本製品に接続するケーブルはPC～本製品間で2m以内、本製品～ディスプレイ間で5m以内を目安としてください。

●必要に応じて用意するもの

音声も切り替える場合はアンプ内蔵スピーカなどの音声機器を1セットをご用意ください。本製品はステレオの音声ライン入出力に対応しています。

各部の名称とはたらき

■正面	DTSM-DVM2	
	DTSM-DVM4	
①	セレクトボタン	このボタンを押すことでディスプレイに表示する画像の入力系統および音声を再生する音声ライン入力系統を切り替えることができます。ボタンの番号は背面のコネクタの番号に対応しています。
②	ON LINE ランプ	パソコンが起動して映像信号が入力されている場合にオレンジ色に点灯します。
③	SELECTED ランプ	現在選択されているポートが緑色に点灯します。ディスプレイにはこのポートに接続されたパソコンの画像が表示されます。
④	赤外線リモコン 受光部	付属の赤外線リモコンの受光部です。受光部の前に障害物があるとリモコンからの信号を受信できないことがありますので、受光部の前に何も置かないようにしてください。

■背面	DTSM-DVM2	
	DTSM-DVM4	
①	ディスプレイ出力ポート	別途ご用意いただいたディスプレイケーブルを使ってディスプレイのビデオ入力と接続します。
②	音声ライン出力用ピンジャック	付属のオーディオケーブルを使ってアンプ内蔵スピーカなどの音声機器に接続します。接続先の音声機器のコネクタ仕様が異なる場合は、ケーブルを別途にご用意ください。
③	ディスプレイ入力ポート	別途ご用意いただいたディスプレイケーブルを使ってパソコンのディスプレイ(ビデオ)出力と接続します。
④	音声ライン入力用ピンジャック	付属のオーディオケーブルを使ってパソコンの音声ライン出力と接続します。接続先の音声機器のコネクタ仕様が異なる場合は、ケーブルを別途にご用意ください。
⑤	電源ジャック	本製品に電源を供給するために付属のACアダプタのプラグを差し込みます。本製品に付属以外のACアダプタは使用しないでください。

基本仕様

製品型番	DTSM-DVM2	DTSM-DVM4
最大PC接続台数	2台	4台
対応OS	Windows XP / Me / 98SE / 98 など	
切替方法	プッシュスイッチ	
インターフェイス(パソコン接続側)	DVI(29ピン)コネクタ(DVI-I対応) 1個×2ポート(全ポート合計2個)、 ピンジャック(L・R) 2個×2ポート (全ポート合計4個)	DVI(29ピン)コネクタ(DVI-I対応) 1個×4ポート(全ポート合計4個)、 ピンジャック(L・R) 2個×4ポート (全ポート合計8個)
インターフェイス(コンソール側)	DVI(29ピン)コネクタ(DVI-I対応) 1個、ピンジャック(L・R) 2個	
温度	動作目安温度: 0～50℃ 保存目安温度: -20～60℃	
湿度	動作・保存目安湿度: 0～80%RH (結露なきこと)	
消費電力	2.3W	6W
製品寸法/質量	W130×D74.5×H42mm / 484g	W200×D74.5×H42mm / 700g
梱包品	製品本体、オーディオケーブル×3本、 ACアダプタ、赤外線リモコン (動作確認用リチウム電池付)、 マニュアル(保証書付)	製品本体、オーディオケーブル×5本、 ACアダプタ、赤外線リモコン (動作確認用リチウム電池付)、 マニュアル(保証書付)

2 接続しましょう

接続作業を始める前に

●パソコンとディスプレイを直接つないで動作確認をしておいてください

使用するディスプレイが対応する解像度にパソコン側のディスプレイ(ビデオ)出力が設定されているか、正常に表示できるかを確認しておいてください。

本製品と機器を接続する

接続図を参考にして以下の手順で各機器を接続してください。

Tips ディスプレイケーブルについて

本製品にはディスプレイケーブルは付属しておりません。本製品側は DVI-I(29 ピン)に対応していますので、接続するディスプレイおよびパソコン側のコネクタ仕様に合わせてケーブルを別途にご用意ください。

1. すべての機器の電源が切れていることを確認します。

2. 別途に用意したディスプレイケーブルを使って本製品の [VIDEO/AUDIO OUT] にあるディスプレイ出力ポートとディスプレイ側のビデオ入力を接続します。

3. 音声も切り替える場合は、付属のオーディオケーブルなどを使って本製品の [VIDEO/AUDIO OUT] にある音声ライン出力用のピンジャックとアンプ内蔵スピーカなどの音声機器を接続します。

4. 別途に用意したディスプレイケーブルを使って各パソコンのディスプレイ(ビデオ)出力と本製品の [VIDEO/AUDIO IN] にあるディスプレイ入力ポートを接続します。

5. 音声も切り替える場合は、付属のオーディオケーブルなどを使って本製品の [VIDEO/AUDIO IN] にある音声ライン入力用のピンジャックとパソコンの音声ライン出力を接続します。

6. 本製品に付属の AC アダプタを背面にある電源ジャックに接続し、AC アダプタ本体を AC コンセントに差し込みます。

7. これですべてのケーブルの接続は完了しました。使い方については次の「使ってみましょう」をお読みください。

使ってみましょう

1. 本製品の電源とディスプレイの電源を入れます。アンプ内蔵スピーカなど音声機器を使用している場合はそれらの電源も入れます。

2. 本製品に接続したすべてのパソコンの電源を入れます。パソコンから映像信号が入力されると本製品の前面パネルにある [ON LINE] が点灯します。

3. 前面パネルのセレクトスイッチを押すか、付属の赤外線リモコンを使って入力系統を切り替えてください。

■終了するときは

① Windows を終了し、パソコンの電源を切ります。→②ディスプレイ・スピーカなどの電源を切ります。→③本製品の電源を切ります。
ケーブルを外す場合は、本製品の AC アダプタを AC コンセントから抜いてから外してください。

付属の赤外線リモコンを使う

本製品には赤外線リモコンが付属しています。このリモコンを使うことで本製品の前面パネルにあるセレクトスイッチを押さなくても入力系統を切り替えることができます。なお、付属のリチウム電池は動作確認用です。製品の流通過程で長い時間が経過し電池が消耗していることがありますので、動作が不安定な場合は新しい電池に交換してください。

使用電池:リチウム電池 CR2025 1個

■初めて使うとき

電池が消耗しにくいように出荷時にフィルムで電池を保護しています。「電池の入れ方」の説明を参考にして使用する前にフィルムを取り出してください。

■電池の入れ方

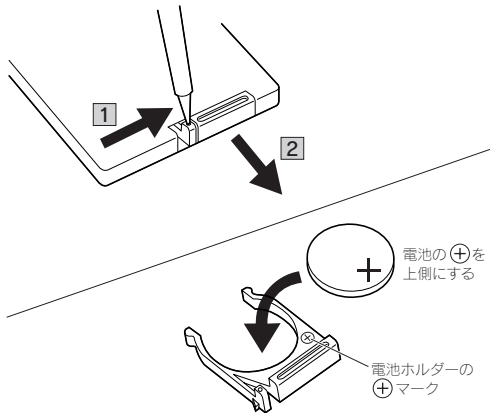
リモコンのボタンを押しても切り替わりにくくなってきたときは電池の交換時期です。新しい電池に交換してください。

①リモコンの裏面を上 にします。

②芯の出ていないシャープペンシルなど先の細いものをロック部の穴に差し込み、矢印の方向に押しながら **1**、電池ホルダーを手前に引き出します **2**。電池が少し見えたら電池ホルダーを指で引き出します。

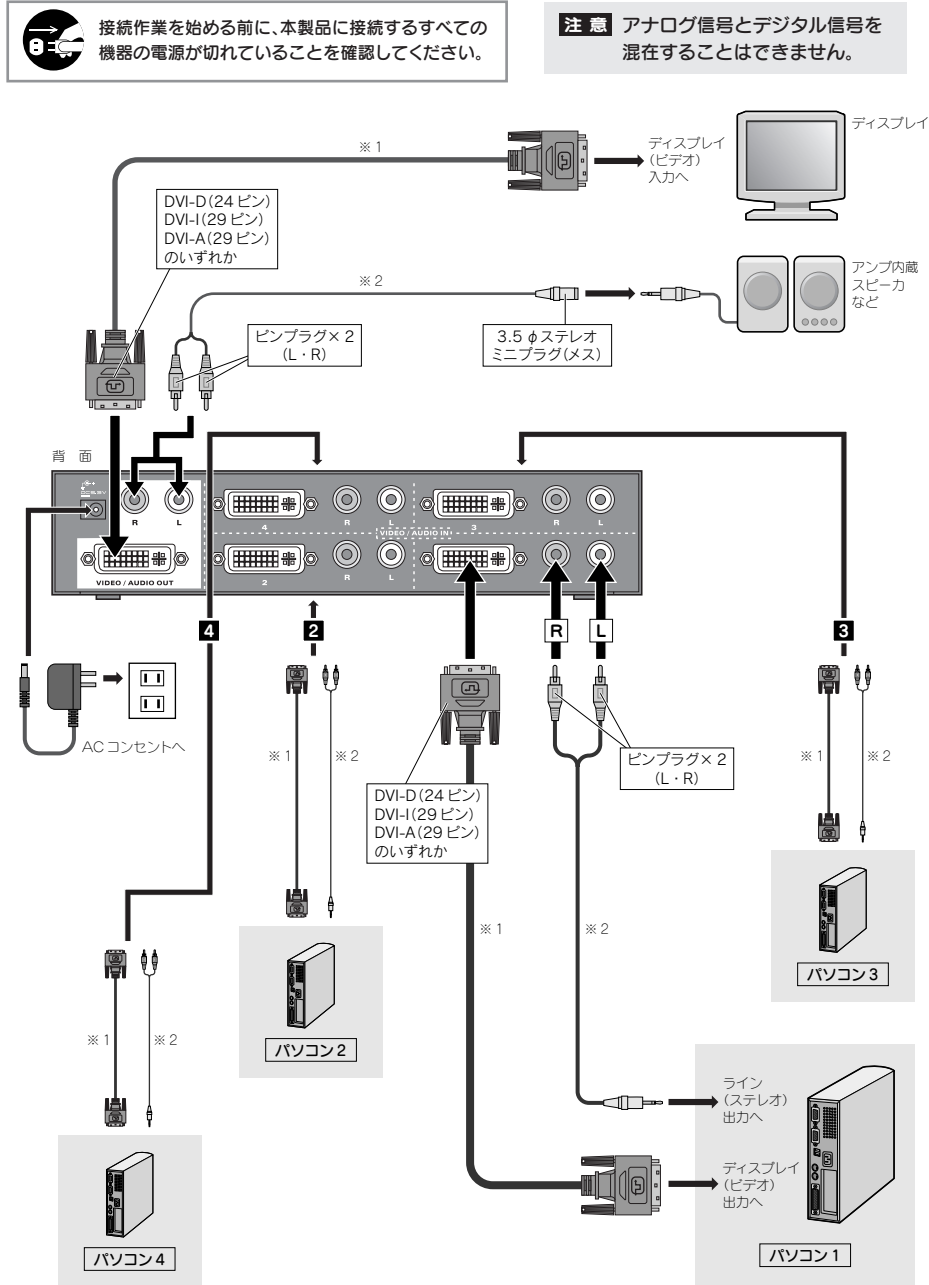
③電池ホルダーの **+** の刻印がある側をリチウム電池の **+** 側にしておきます。

④電池ホルダーをリモコン本体に差し込んで元に戻します。



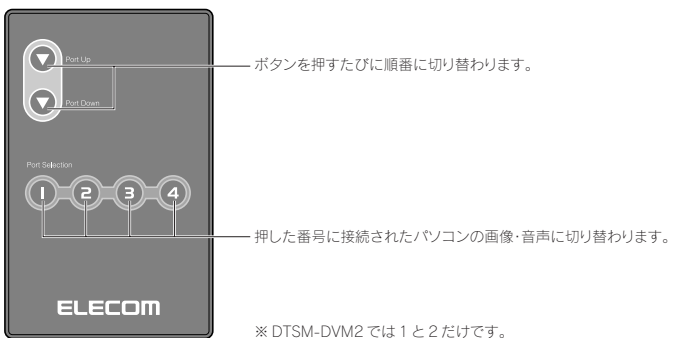
接続図

図で使用している本体は DTSM-DVM4 です。DTSM-DVM2 の場合、接続できるパソコンが 2 台までになる以外は接続方法、手順とも同じです。



※ 1 : 本製品にはディスプレイケーブルは付属しておりません。本製品側は DVI-I(29 ピン)に対応していますので、接続するディスプレイおよびパソコン側のコネクタ仕様に合わせてケーブルを別途にご用意ください。
※ 2 : 接続先のコネクタ仕様が本製品に付属のオーディオケーブルと異なる場合はケーブルを別途にご用意ください。

■ボタンの機能(説明のイラストは DTSM-DVM4 です)



※ DTSM-DVM2 では 1 と 2 だけです。

3 トラブルシューティングなど

■ディスプレイに何も表示されない、画像がゆがむ、画面が暗い

- 本製品の電源が入っているか確認してください。本製品を使用するには AC アダプタからの電源が必要です。電源が入っていると POWER ランプがオレンジ色に点灯します。
- AC アダプタが正しく接続されているか確認してください。また、AC アダプタは必ず付属のものを使用してください。
- 付属の接続ケーブルまたは別途に用意されたディスプレイケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 本製品などのディスプレイ(ビデオ)入出力に対応したコネクタが付いたケーブルを使用しているか確認してください。本製品に付属の接続ケーブルは DVI-D(24 ピン:デジタル信号)用でアナログ信号での表示に対応していません。
- 各コネクタはしっかりと奥まで差し込まれていることを確認してください。軽く差し込んだだけでは正しく表示されない場合があります。ディスプレイコネクタの固定ネジを使ってしっかりと固定してください。
- ディスプレイはパソコンに対応しているものを使用していますか。パソコンに直結しても表示されないディスプレイは使用できません。
- 解像度 / 周波数帯域の設定が正しいか確認してください。対応範囲外だと表示されません。ディスプレイが対応する解像度および水平周波数の設定値をいくつか試してみてください。
- 本製品とディスプレイを接続するケーブルを交換してください。高品質のケーブルを使用することで、画像の問題が軽減される場合があります。

■CRT ディスプレイと液晶ディスプレイに分配すると、液晶ディスプレイに画像が表示されない

- 液晶ディスプレイの中にはリフレッシュレートが正しく自動設定されないものがあります。このような場合は、パソコン側のディスプレイ出力のリフレッシュレートを液晶ディスプレイの対応範囲内に設定してください。設定に関してはディスプレイに付属の説明書をお読みください。

■スピーカなど音声機器から音が出ない

- 音声機器の電源が入っているか確認してください。
- 音声機器が音声ライン入出力のポートに正しく接続されているか確認してください。
- プラグはしっかりと奥まで差し込まれているか確認してください。
- アンプ内蔵のスピーカを使用しているか、またボリュームが最小またはミュート(消音)になっていないか確認してください。
- パソコン側の OS のサウンドのボリュームが最小またはミュート(消音)になっていないか確認してください。

ユーザーサポートについて

本製品のマニュアルは保証書を兼用しています。保証内容をお確かめの上大切に保管してください。本製品のご使用中に何らかのトラブルが起きたとき、または操作方法や使いかたがわからないときは、お問い合わせいただく前に、いま一度この「ユーザーズマニュアル」または ELECOM ホームページの「FAQ」をご確認ください。「FAQ」にはお客様からよくある質問とその回答をまとめてあります。それでも解決しない場合は、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

●エレコムホームページ <http://www.elecom.co.jp/>

商品に関するお問い合わせは	●エレコム総合インフォメーションセンター	受付時間
	TEL. 0570-084-465 FAX. 0570-050-012	9:00~12:00 年中無休 13:00~18:00

保証規定

■保証内容

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容に基づき無償修理いたします。

■無償保証範囲

製品が故障した場合、お客様は保証書に記載された保証期間内において、弊社に対し無償修理を依頼することができます。

ただし下記の場合、弊社は無償修理を承れません。

- (1) 保証書をご提示いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店印ならびに購入年月日の記載がない場合。
- (3) 保証書が弊社から発行した保証書でない場合、または偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社より発行した保証書と認められない程に破損・汚れが付着している場合。
- (5) 故障した製品をお送り頂けない場合。
- (6) 弊社が動作を保証するとして指定した機器以外でご使用したために故障または破損した場合。
- (7) お客様の過失により本製品が故障または破損した場合。
- (8) 火災・水害など天変地変および静電気などの異常な電圧などの外的要因により故障または破損した場合。
- (9) 消耗部品の自然な消耗・劣化により故障した場合。
- (10) 輸送中の振動・落下により故障した場合。
- (11) 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障または破損した場合。
- (12) その他、弊社の判断に基づき、無償保証が認められない場合。

■修理

修理のご依頼時には製品をお買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターにご送付ください。

■免責事項

お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、損害賠償責任は購入金額を限度といたします。弊社における保証は本製品の機能に関する保証のみに限ります。弊社瑕疵にもとづく本製品以外の責には応じません。また記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

■有効範囲

本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証書			
型番	☐ DTSM-DVM2	☐ DTSM-DVM4	該当する型番をチェック ☒ します。
販売店			
店名	住所	TEL	
保証期間			
お買い上げ年月日	1年		
年	月	日	
担当者名			